

## 令和4年度：特別養護老人ホーム緑の郷事業報告書

### 1. 利用者処遇の充実

職員、入居者がコロナウイルスに感染し、一つのユニットを閉鎖しての対応となったが、感染症対策を徹底する事で、施設内で感染が広まる事なく、終息する事ができた。

また、終末期にある入居者に対し、本人とその家族の意向・要望をお聞きしながら、その人らしさを尊重した看取りが行えるよう、医師及び多職種間で連携を密にし、3名の方の看取りを行った。感染症対策のもと、限られた時間や人数での面会となったが、ご家族様のご理解もあり、無事看取る事ができた。中にはご家族様にご理解頂けない場面もあったが、最期は互いに納得のいくお看取りとなった。

### 2. 地域交流

感染症対策の為、地域の行事も中止となり、交流の場がなかなか作れなかった。

### 3. 職員の質の向上

ユニットケアについて勉強会を行い、入居者様一人ひとりの生活をサポートする意識を持ち、集団での生活ではあるが、個々の生活の場でもある事を再認識する事ができた。ユニットリーダー研修を受講した職員より、実体験を聞く事で更に認識を深める事ができた。

### 4. 安全な生活環境の提供

災害時において、利用者の安全及び施設への被害が拡大しないよう年2回の防災訓練に加え、非常用小型発電機の使い方を含む震災訓練を実施した。内1回は消防署立ち合いにて訓練を行い、最新の防災に関する情報と注意点を指導頂いた。

また、防災設備の理解と火災時に適切かつ迅速な対応ができるよう、職員全体で防災設備についての説明会及び研修を年2回実施した。

### 5. 医療に関わる事項

- ① 入居者の日々の健康管理について、定期的又は随時バイタル測定や酸素飽和度測定、全身状態の観察を行い、健康状態の把握に努めた。
- ② 施設で3名の入居者の看取り介護を実施。従来よりも面会が自由にできず、入居者とご家族には歯がゆい思いもあったかもしれないが、多職種と連携を図り、入居者や家族の希望・要望にできる限りの対応を行った。県外にお住まいの方も早い段階で面会に来てくださり、限られた時間での面会対応の中でも、多くの方と面会する事ができた。
- ③ 入居者健康診断を年2回行い、健康状態の把握に努めた。また、治療が必要な場合には嘱託医と連携し、速やかに病院受診ができる様に努めた。
- ④ 毎月、感染症予防対策委員会を開催し、感染症予防の為の勉強会を行ったことで、防止に努めるための知識と感染症発生時の迅速な対応に努める事ができた。又、ユニット会議の場で感染予防のデモンストレーションを行い、より感染予防に努めた。
- ⑤ 年1回全職員対象に健康診断を行い、職員の健康管理に努めた。また、職員の精神的・身体的な健康を保つため、必要に応じてアドバイスをを行った。

## 6. 医療的实施事項

- ① 入居者の健康管理全般
- ② 嘱託医の診療介助、指示受け
- ③ 病院受診者の付き添い介助、医師への状態説明並びに家族への説明
- ④ 嘱託医からの指示等の介護職への伝達
- ⑤ 各種処置、機能訓練
- ⑥ 健康診断、予防接種の計画、介助
- ⑦ 感染症予防の為の勉強会

入居者健康診断	令和 4年10月17日(月)	28名
	令和 5年 3月(2週に分けて実施)	29名
職員健康診断	令和 4年10月17日(月) 夜勤者のみ	17名
	令和 5年 2月20日(月) 職員全員対象	28名
	令和 5年 3月30日(木)	1名
インフルエンザ予防接種	入居者	29名
	職員	30名
新型コロナウイルスワクチン接種	入居者 4回	1名
	5回	26名
肺炎球菌ワクチン接種	入居者	1名

## 令和4年度 事業報告書（ユニット名：森の里）

### 1. 入居者処遇について

- ・常に笑顔で接する職員と、そうでない職員がいる状況があり、チームとして統一できていなかった。
- ・一人ひとりの楽しいと思える時間を入居者様と共に考え提供できた。しかし、限られた入居者様のみとなっているのが現状にあるので、もっと意識を高め全入居者様に提供できるようにしていきたい。

### 2. ユニットの環境について

- ・分散型ケアを行う事で、少人数でリビングにゆったりと過ごせる時間が増えた。しかし、職員による対応のばらつきもあり、意識の統一と継続して行う事が必要である。
- ・ゆったりと過ごす事ができる時間について、入居者様には好評であった。

### 3. その他

- ・行事について、あまり積極的ではない職員もいたので、入居者様に楽しんで頂く為にも、職員間で意識を高めていきたい。

## 令和4年度 事業報告書（ユニット名：花の里）

### 1. 入居者処遇について

- ・日々の生活の中で、入居者と一緒に目標を設定する事が難しく、ある程度の事しか行えていなかった事が反省点であった。又、コロナの影響でリクエスト行事が中々行えなかった事が残念だった。

### 2. ユニットの環境について

- ・「和」をテーマにして、日本人好みの和風な設えを行えた部分もあったが、行き届かなかった部分もあったので、今後に生かしていきたいと思った。

### 3. その他

- ・安心、安全を最優先と考え、その中でも楽しみを持った生活を提供できたのではないかと思う。
- ・入居者の為、家族の為に、もっともっと良いケアと環境作りを行い、自宅と変わらない取り組みを行っていきたい。

## 令和4年度 事業報告書（ユニット名：和泉の里）

### 1. 入居者処遇について

- ・入居者の意向を実現する為にユニット会議にて多職種間と情報共有を図った。勉強会の時間がうまく確保できなかった。
- ・一人ひとりの生活スタイルを尊重する事をユニット全体で認識し、話し合う事ができたが、対応に追われてしまい、寄り添った介護ができていなかった時もあった。
- ・誕生日をお祝いする機会を作り、手作りのおやつを提供した。笑顔が多くみられ、有意義な時間を提供する事ができた。
- ・行事に関してユニットらしさを出す事ができた。又、行事の設えを入居者にも手伝って頂き、共に楽しみながら取り組む事ができた。

### 2. ユニットの環境について

- ・掃除や記録等のチェックシートを見える化する事で、環境整備の進捗状況を把握し、清潔を保つ事ができた。しかし、チェックする書類は他にもあり、チェックミス等もみられていた。
- ・季節を感じられる音楽を取り入れ、普段の食事の際にも音楽を流す事が定着した。又、入浴時も音楽を流す事で、心地よい環境を提供する事ができた。
- ・リビングではどのように過ごしたいか選択できるような配置を検討し、設えを変える事ができた。空間の意味を理解する事で、生活に色を持たせられるようになってきた。
- ・入居者の状態の変化を考慮した環境作りが中々進まなかった。

### 3. その他

- ・新しい行事に対して、職員同士意見を出し合い、ユニット独自の工夫がなされた事がよかった。
- ・行事で使用した物品は再利用する事を心がけ、余暇の時間にも活用できた。

## 利用者（入居・退居）状況

事業所：特別養護老人ホーム緑の郷

定員：29名

期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日

前月末：29名

	退所	新規入所	末日人数	備考
4月	0名	0名	27名	2名入院中。
5月	0名	0名	29名	
6月	0名	0名	28名	1名入院中。
7月	0名	0名	29名	
8月	0名	0名	29名	
9月	1名	1名	29名	1名施設内看取りにて死去。
10月	0名	0名	29名	
11月	1名	1名	29名	1名施設内看取りにて死去。
12月	0名	0名	29名	
1月	1名	0名	28名	1名施設内看取りにて死去。
2月	0名	1名	29名	
3月	0名	0名	29名	
計	3名	3名	344名	

## 補足説明

【要介護度認定一覧】（令和5年3月末日現在）

要介護度3 10名（内訳 男性 4名、女性 6名）

要介護度4 14名（内訳 男性 2名、女性 12名）

要介護度5 5名（内訳 男性 0名、女性 5名）

計 29名（内訳 男性 5名、女性 24名）

【平均要介護度 3.8】

利用者利用状況

事業所：特別養護老人ホーム緑の郷 ショートステイ

定員：8名

期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

前月末：27名

	実利用者	新規利用者	延利用者数	稼働率
4月	26名	3名	199名	82.9%
5月	29名	4名	180名	72.6%
6月	33名	6名	180名	75.0%
7月	30名	3名	192名	77.4%
8月	22名	2名	88名	35.5% (コロナ感染により14日間閉鎖)
9月	27名	1名	202名	84.2%
10月	29名	7名	193名	77.8%
11月	19名	0名	108名	45.0% (コロナ感染により8日間閉鎖)
12月	26名	3名	168名	67.7%
1月	27名	0名	206名	83.1%
2月	23名	1名	208名	92.9%
3月	24名	2名	191名	77.0%
計	315名	32名	2115名	平均72.6%

補足説明

【要介護度認定一覧】 (令和5年 3月末日 現在)

要支援2 1名 (内訳 男性 0名、女性 1名)

要介護度1 5名 (内訳 男性 2名、女性 3名)

要介護度2 7名 (内訳 男性 2名、女性 5名)

要介護度3 5名 (内訳 男性 1名、女性 4名)

要介護度4 2名 (内訳 男性 0名、女性 2名)

要介護度5 4名 (内訳 男性 1名、女性 3名)

計 24名 (内訳 男性 6名、女性 18名)

令和4年度 実習・ボランティア・施設見学関係 実績一覧

	実習・ボランティア・見学者	日時	実施内容	実習・ボランティア・見学者人数	参加者
4月					
5月					
6月					
7月					
8月					
9月					
10月	宇都宮青葉高等学園	3日～21日	産業実習	1名	
11月					
12月					
1月	宇都宮青葉高等学園	16日～27日	産業実習	1名	
2月					
3月					
	特別養護老人ホーム緑の郷				
	※コロナウイルス感染拡大防止の為、受け入れ中止している。				